

審査結果(鹿児島市勤労青少年ホーム)

選定基準・選定の視点	配点	A団体
選定結果		—
1 勤労青少年ホームの設置目的を達成することができるものであること。	(110)	(110)
(1) 業務指針と事業計画書等との整合性はとれているか	20	20
(2) 管理運営に対する企画力・意欲・姿勢はどうか	20	20
(3) 要望・苦情等への対応策は十分か	10	10
(4) 環境に配慮した取組の状況はどうか	10	10
(5) 法定の障害者雇用の状況はどうか	10	10
(6) 社会貢献への取組状況はどうか	10	10
(7) その他応募者の独自の提案があるか	30	30
2 市民の平等利用を確保することができるものであること。	(30)	(21)
(1) 市民の平等利用の確保策(差別的な取扱いの禁止など) ※不十分な場合は、他項目の採点結果に関わらず失格とする。	10	10
(2) 市民との情報の共有という観点からの情報公開の対応は十分か	10	1
(3) 施設運営に関するモニタリング	10	10
3 勤労青少年ホームの効用を最大限に発揮するとともに、管理に係る経費の縮減が図られるものであること。	(250)	(203)
(1) 市民サービスの向上策は十分か	30	25
(2) 市民サービスの低下を招かない経費縮減策(提案額)	130	116
(3) 類似施設等での業務実績はあるか	10	10
(4) 施設の広報計画が適切に行われるか	10	10
(5) 施設の利用促進などに関する企画力・意欲・姿勢はどうか	30	7
(6) 主催講座の企画・内容等はどうか	30	25
(7) 相談業務の対応策は十分か	10	10
4 勤労青少年ホームの管理を安定して行う物的能力及び人的能力を有しており、又は確保できる見込みがあること。	(150)	(141)
(1) 職員の配置計画・研修計画は適切か	20	20
(2) 法人等の財務状況は良好か	20	15
(3) 個人情報の保護対策は十分か	20	20
(4) 安全管理の対策は十分か	20	20
(5) 緊急時の対応策は適切か	20	16
(6) 業務委託の状況はどうか	30	30
(7) 料理講習室の衛生管理対策は十分か	20	20
合 計	540	475